

第21回日本カイロプラクティック徒手医学会 大会スケジュール

2019年10月19日(土)

10:00	受付開始	
10:30	開会式 <302>	
11:00	ワークショップ1 <201・202・204>	
	① 日本における体幹トレーニングの変遷 藤原和朗(日本体育協会公認アスレティック・トレーナー/JASA-AT)	座長 荒木寛志
	② 小柄な臨床家のための大柄なアスリートやクライアントのサポート 阿部郁子(アドバンス・ヘルスケア・センター あべいくこカイロプラクティック)	座長 粕谷隆平
	③ 運動が及ぼす脳への影響:適切な運動プランの組み立てについて機能神経学的観点からの考察 池田奨(機能神経カイロプラクティック)	座長 原 浩之
12:30	昼休憩 ランチョンプレゼンテーション(業者) <302> (別室にて社員総会・代議員会) <8A会議室>	
13:40	一般講演3題 <302>	座長: 吉岡一貴
	1 阿知波正人(快晴堂)	
	2 竹村有史(悠々亭治療室)	
	3 若槻朋彦(若槻カイロプラクティック)	
14:40	休憩	
14:50	ワークショップ2 <201・202・204>	
	① 重力に逆らって、障害に打ち勝つテーピング 池上周(SHB東洋医学総合センター)	座長: 篠塚 進
	② 「メンタルビジュントレーニング」～眼のトレーニングが身体のゆがみや心のバランスを調える～ 松島雅美(一般社団法人国際メンタルビジュントレーニング協会 代表理事)	座長: 大貫里紗
	③ 筋骨格系障害における競技復帰～徒手医学における役割～ 河合智則(K-MAP Chiropractic and Sports Therapy)	座長: 岩上友紀
16:20	休憩	
16:30	基調講演 <302> 『日本初のオリンピック選手 金栗四三と箱根駅伝』 佐竹弘靖((専修大学ネットワーク情報学部教授・スポーツ研究所所長)	座長: 伊澤勝典
18:00	休憩	
18:30	懇親会 <15Fホール>	
20:30	解散	

* 302・201・202・204の会場は2号館になります。8A会議室・15Fホールの会場は1号館になります。

第21回日本カイロプラクティック徒手医学会 大会スケジュール

2019年10月20日(日)

9:00	受付開始	
9:30	ワークショップ3 <201・202・204> ① 脊柱の代償性パターンが肩関節に及ぼす影響について 榊原直樹 (日本徒手医学スポーツ協会) 座長: 櫻井 京 ② エビデンスに基づくスポーツ栄養サポート 近藤衣美 (独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター スポーツメディカルセンター) 座長: 江口典秀 ③ ボーダーレス化する医療とフィットネス 後藤雅博 (後藤カイロプラクティックオフィス) 座長: 大谷素明	
11:00	休憩	
11:10	一般講演3題 <302> 1 森 厚子 (Besay) 2 松田恵造 (ハレルヤカイロプラクティック) 3 荒木寛志 (フィニッシュ カイロ 脳身研究所)	座長: 中川達雄
12:10	会員報告総会・学会賞表彰式 <302> 昼休憩	
13:40	ワークショップ4 <201・202・204> ① 原始反射とアスレチックパフォーマンス 吉澤公二 (脳バランスインテグレーション療法) 座長: 辻本善光 ② 筋膜をトレーニングする方法とは? 大室泰三 (Kinetikos・Somatic Systems) 座長: 藤沢一裕 ③ 関節の動きから見る「脳」と「からだ」の再教育 ～スポーツパフォーマンスにおけるカイロプラクティックの役割と位置づけ～ 近江顕一 (OUMI スポーツカイロプラクティック) 座長: 北川勇介	
15:10	休憩	
15:20	シンポジウム <302> スポーツ環境における課題と展望 ～人をサポートすることを考える～ 佐竹弘靖 (専修大学ネットワーク情報学部教授・専修大学スポーツ研究所所長) 斎藤実 (専修大学文学部ジャーナリズム学科教授) 山口絵里加 (美コア考案者 Reebok ONE グランドアンバサダー)	進行: 小倉 毅
16:50	閉会式 <302>	
17:00	散会	

* 302・201・202・204の会場は2号館になります。8A会議室・15Fホールの会場は1号館になります。